

令和5年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和6年4月30日

団体所在地 福山市松永町1丁目31番地
団体の名称 学校法人杉原学園
職・氏名 理事長 柳澤民子
(施設名 松永幼稚園)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

<p><u>(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列</u></p> <ul style="list-style-type: none">・<u>どろんこ遊び</u>・<u>おだんご作り</u>・<u>さつまいも</u>・<u>藤棚</u>・<u>めだか産卵</u>・<u>田植え</u>
--

【7月～9月】(夏季)

<p><u>(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列</u></p> <ul style="list-style-type: none">・<u>水遊び</u>・<u>夏野菜</u>・<u>さつき公園の掃除</u>・<u>じゃがいも植え</u>
--

【10月～12月】(秋季)

<p><u>(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列</u></p> <ul style="list-style-type: none">・<u>さつまいも掘り</u>・<u>じゃがいも収穫</u>・<u>さつまいもの苗でリース作り</u>・<u>公園に落ち葉拾い</u>・<u>稲刈り</u>
--

【1月～3月】(冬季)

<p><u>(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列</u></p> <ul style="list-style-type: none">・<u>たきび</u>・<u>氷作り</u>

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

春から作っているお団子も半年経てばおだんごマスターです。

4月のころはおだんごの形にすることが出来ず何度も何度も壊れては作り直しを繰り返したり、おだんごつくりには最適な土を見つけたりたくさん研究してきました。年長さんは手のひらより小さなおだんご作りに挑戦中です。

自然と学年の壁はなくなりみんなで楽しむ姿が見られました。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

園内の畑にじゃがいも・とうもろこし・えだまめを植えました！

『じゃがいもを植えるとじゃがいもになるの??』と不思議いっぱい！！

『はやく食べたいな!』と水やりと草取りを頑張りました！

できあがったじゃがいもはみんなで洗って、皮をむいて、ポテトサラダ・じゃがりこをクッキング！！
とうもろこしとえだまめはレンジでチン！！素材の味を楽しみました。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

6月に地域の方の畑を貸していただきサツマイモの苗を植えました。そして11月に収穫！

『見て！おっきい！！』『全然とれん～』と苦戦しながらも立派なサツマイモを掘りました。

各クラスで芋けんぴ、スイートポテト、サツマイモチップスをクッキングして食べ、ほかの学年にもおすそ分けをしました！

残ったサツマイモの苗でクリスマスリースを作りました。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

寒い日は副園長先生がたきびをしてくれます。

登園時に寒くて涙が出ていた子に、『今日たきびしてるよ！』と伝えると『ほんとに？』と涙を拭いて登園する姿がありました。

園庭に落ちている落ち葉や木見つけて、『これはよく燃えるかな？』と話しながら楽しんでいます。

近年では火の危険性から子どもたちが火と関わる機会が減っていますが火の取り扱いについて園児みんなで考え経験してほしいと願っています。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）

- ・ 地域との関わりについて

（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）
地元の農家さんの畑の一部を借りてサツマイモを植えた。

- ・ 保護者との関わりについて

（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）
田植え・サツマイモ掘りなど保護者の方と一緒に参加。

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--